

一般質問



自由民主党議員団
徳永 春男 議員

大牟田の印象における負のイメージ改善は足下から

問 福岡都市圏在住者アンケートの結果で、本市への負のイメージが上位にあるが、通りに地域や樹木の愛称をつけ

てはどうか。

答 本市には、魅力ある景観や並木通り等があり、地域の資源を活用することもイメージアップにつながる。通りへの愛称づけも手法の一つとして、大牟田た〜んとよかこ協議会で協議していきたい。

子ども1人は地元企業へ就職できる環境整備を

問 当事者（学生）及び保護者、就職担当教諭に対する企業情報の周知活動は。

答 市内企業の積極的な情報

提供は、重要と考える。

企業情報の周知は、大牟田マップやパンフ、インターネット、市内高校等の先生方へ企業の見学会等を行っている。

(仮称)食育健やか実践交流会の実施を

問 食育から見た(仮称)実践交流会の実施の必要性は。

答 健康づくりフォーラムにおいて、健康づくりや食育に関する実践発表の場を拡充し、市民の健康寿命の延伸や食育の推進につなげていきたい。



公明党議員団
今村 智津子 議員

年金機能強化法改正による受給資格期間の短縮

問 年金の受給資格期間が25年から10年に短縮される。該当する受給資格者は日本年金機構への申請が必要となるが、

市民への周知方法は。

答 改正により年金の受給権が発生する人については、平成29年2月末から7月にかけて日本年金機構から年金請求書が送付される予定。市としても広報おおむたへ記事を掲載するなど周知を図りたい。

大牟田駅連絡橋の改修

問 計画の概要と今後のスケジュールについて聞きたい。

答 建屋や通路については全面的に改修する。通路の幅員

は現状を確保し、夏場の暑さ対策として風が通り抜けるよう工夫したい。橋げたや橋脚はコスト削減の観点から既存の構造物を活用する。

29年度に詳細設計を行い、30年度に工事着手の予定。九州旅客鉄道への委託工事となり、31年度完成を目指したい。

再発言 JRや西鉄電車の乗降客を含め多くの方が利用される本市の玄関口でもある。計画スケジュールから遅れることなく、一日も早い改修を。



社民・民進・護憲クラブ
森田 義孝 議員

空き地及び空家等の適正管理に関する条例案

問 本議会に提案された空き地及び空家等の適正管理に関する条例案は、空家等対策の推進に関する特別措置法の内

容に基づいて制定されているが、本市の特徴的な内容について聞きたい。

答 本条例は、特別措置法を補完するとともに、いわゆる草刈条例との一本化を図ったもので、雑草に加え、立木の対応を可能とし、公表や緊急安全措置の規定を盛り込むなど実効性のある内容とした。

高齢者の運転免許証自主返納に係る本市の取り組み状況

問 老化による判断力や運動機能の低下が高齢者の交通事

故につながる例が目立ち、警察や自治体は高齢者に対して運転免許証の自主返納を促している。

ただ、自動車は高齢者にとっても移動に欠かせない交通手段であり、なかなか免許を手放せないのが実情である。

高齢者の運転免許証返納における本市の取り組み状況について聞きたい。

答 高齢者の運転免許証自主返納の促進を図るため、現在、新たな支援策について検討を行っている。